



標小だより

令和7年1月31日発行 責任者 校長 辻川 智宏
URL <http://town.shibecha.ed.jp/shibecha/htdocscha.ed.jp/>

標小がめざす子ども像

- 自ら学ぶ子（知）
- 人のために行動できる子（徳）
- 自他を尊重する子（徳）
- 心身の健康安全に向け挑戦する子（体）



随時更新！
標小ホームページへアクセス

3学期の始まりにあたって

校長 辻川 智宏

新しい年が始まりました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、清々しく新年をお迎えになったことと拝察いたしております。冬休みの期間中、子どもたちには大きな事故なく、有意義な冬休みを過ごせたようで何よりでした。3学期は、学年のまとめの時期であるとともに進級への準備の学期です。日数は少ないですが、今年度にできるようになったこと、今年度のうちにできるようになっておかなければならないことなどを踏まえて、3学期の学習と生活に臨んでほしいと思います。

今年は「へび年」。へびは脱皮をして成長することから、「復活と再生」の年になると言われています。また、「へびどし」は「巳年(みどし)」と読むこともあり、「(巳)：み」を「(実)：み」とかけて「実を結ぶ」年とも言われているようです。目標に向かってがんばり、努力が実を結び、色々なことが成功する一年になりますことを祈っています。

さて、日本とアメリカで活躍した元プロ野球選手のイチローさんが、先日、日本人初のアメリカ野球殿堂入りを果たしました。イチローさんは多くの金言を残していますが、私は、彼が現役時代にインタビューで答えたある言葉がとても印象に残っています。

「昨日の自分を超越する少しの努力を繰り返すことが大切である」

～人は他人と比較して、一喜一憂（ちょっとしたことで喜んだり、不安になったりすること）してしまうことが多いものです。しかし、それはむなしいことであり、自分のプラス・成長にはつながりません。そこで、比較の対象を「昨日の自分」に変え、「昨日の自分を超越する少しの努力を日々繰り返す」。ふと気づけば、その積み重ねは自分自身の成長につながっているのではないか。さらに、そこから「自分のできることをチャレンジ」していくことにも繋がっていく～

「昨日の自分より一歩でも進むことができた」そのことを積み重ねていくことが、成長できたという実感や結果につながるのではないかと私も考えます。小学生である皆さんは、これからまだまだ成長することができると思います。

この冬は、インフルエンザの流行も懸念されています。感染予防に努め、3学期の教育活動に臨んでまいります。保護者・地域の皆様には引き続きのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

日 曜	2月行事予定	バス時刻	
		1便	2便
1 土	標茶町スケート大会		
2 日			
3 月	交通安全街頭指導 スケート学習1・5・6年生	13：30	16：00
4 火	4時間授業（給食あり） スケート2・3・4年生	13：30	
5 水	特別日課5時間授業	14：00	
6 木	特別日課5時間授業	14：00	
7 金	ハッピータイム 児童委員会	14：50	16：00
8 土			
9 日			
10 月	特別日課5時間授業	14：00	
11 火	祝日（建国記念の日）		
12 水	特別日課5時間授業	14：00	
13 木	児童生徒表彰式 図書館バス	14：50	16：00
14 金	特別日課	14：50	
15 土			
16 日			
17 月		14：50	16：00
18 火	特別日課	14：50	
19 水	4時間授業（給食あり）	13：30	
20 木	4時間授業（給食あり）	13：30	
21 金	特別日課5時間授業 福祉体験学習（6年生）	14：00	
22 土			
23 日	祝日（天皇誕生日）		
24 月	振替休日		
25 火	お話し会（1～3年生）	14：50	16：00
26 水	特別日課5時間授業	14：00	
27 木	5時間授業 参観日・懇談会 図書館バス	14：50	
28 金	5時間授業 ハッピータイム 児童総会	14：50	

※予定に変更があるときは、学級だより・安心メール等でお知らせします。

学校評価アンケート(2回目)の結果 ご協力大変ありがとうございました!

評価～「4: そう思う 3: どちらかというと思う 2: あまり思わない 1: 思わない」				2回目結果 (今回)			1学期結果 (参考)		
令和6年度 標茶小学校 教育活動の重点と取組				保護者	児童	教師	保護者	児童	教師
1	お子さんは、「知りたい」「できるようになりたい」という意欲や興味をもち、それを解決するために粘り強く学習に取り組んでいる。	2.9	3.2	3.0	2.9	3.2	3.1		
2	1人1台端末などの教育機器が授業や家庭学習で効果的に活用されている。	3.1	3.5	3.2	3.1	3.5	3.2		
3	お子さんは、毎日、目的をもって家庭学習(宿題や自主学習)に取り組んでいる。	2.6	3.2	2.6	2.7	3.2	2.5		
4	考えを深めたり、話し合ったりする道徳の学習により道徳的な判断力や態度が養われている。	3.0	3.4	3.0	3.0	3.2	2.9		
5	ハッピータイムや縦割り活動を通して、相手と適切に関わったり、思いやったりする力が育てられている。	3.2		3.3	3.3		3.2		
6	お子さんは、優しい声かけや丁寧な言葉遣いを意識している。	2.9	3.5	3.1	2.9	3.4	2.9		
7	お子さんは、児童会活動や行事等の活動を通じて、自主性が育ってきている。	3.2	3.4	3.1	3.2	3.3	3.1		
8	お子さんは、基本的な生活習慣が身についている。(早寝・早起き、朝ごはん、歯みがき、適度な運動、メディア)	3.0	3.2	3.1	3.0	3.1	3.1		
9	徒歩登下校や放課後等、体育授業以外での運動習慣が身についている。	3.0	3.4	2.9	3.2	3.4	3		
10	面談や相談、通知表などを通して、お子さんの学習や生活の様子がよくわかる。	3.0			3.3				
11	お子さんは、苦手の学習に対しても粘り強く取り組み、以前より自信を持つようになった。	2.6	3.4	3.3	2.8	3.3	3.1		
12	お子さんは、楽しく学校生活を送っている。	3.2	3.4		3.3	3.2			
13	お子さんの学習や生活上の困り感があつた場合、学校に相談することができる。	3.1		3.0	3.2		3.1		
14	お子さんは、体験学習や校外学習等を通じて地域の良さを感じることができている。	3.2	3.5	3.0	3.2	3.4	3.1		
15	お子さんは、学習したことを普段の生活で生かしている。	3.1		3.1	3.1		3		
16	お子さんは、学校や家での読書活動を通して、本を読むよさを感じている。	2.5	3.1	2.7	2.5	3.2	2.8		
17	お子さんの道徳性が育てられている。	3.0		3.1	3.0		3		
18	学校評価アンケートは、学校の改善につながっている。	2.8		2.8	2.8		3.2		
19	学校便りや学校ホームページ等により、教育活動の様子を知ることができている。	3.0		3.2	3.1		3.2		

- ・4年生のいのちの授業がとても感動しました。全学年聞いて欲しいなと思いました。
- ・親も先生に相談しやすく安心できる。
- ・地域の良さを感じる学習、読書や一人一台端末での学習や縦割りの掃除など
- ・すぐくアットホームな学級通信のようなあたたかい学校だよりをありがとうございます。全校の取り組みが、楽しそうだなーと伝わってきました。学校便りでの学校生活がわかる内容は継続していただきたいです。
- ・高学年になって道徳や家庭科で習った事がより家での生活に生かされて自分から得意げに披露してくれるのが良いです。
- ご家庭のご理解ご協力が学校の取組を支えてくださっていると感じております。今後ともよろしく願います。

12月に行った学校評価アンケートにご協力いただきまして誠にありがとうございました。

総じてみると、1回目と比較して良くも悪くも大きくは変わらない状況に見えます。1回目もそうですが、三者の中では児童の評価が一番良いようです。数値だけをみて全てを判断はできませんが、子どもたちはしっかりとがんばり、おおよそ満足しているものと捉えられ、うれしく思います。

「家庭学習」と「読書」の充実が引き続き課題と見えています。「読書」の改善に向けては、図書コーナーの整備、図書委員会の活動を通じて楽しく親しめる学校図書館作りが進められています。個々の読書意欲向上につながるまで粘り強く取り組みたいと考えています。

「家庭学習」では、授業と効果的に連動させること、習慣を定着させることが手立ての1つとなります。前者は学校でも今後さらに重点化して取り組んでいきます。また、後者は家庭の協力が必要不可欠となります。学校と家庭とが一体的となって子どもたちをしっかり支援していきましょう。

【コメントから】 〈標茶小学校の良さ〉

- ・ハッピータイムは良い取り組みだと思います。
- ・縦割り班というのは、学年関係なく交流できる機会なので、とても良い試みで、ずっと続けてほしい。
- ・地域での体験はとても楽しかったし知識も増えたようです!
- ・他校との交流学习で標茶と他町村との違いを知ることができ、標茶の良さを感じていると思います。また、それがきっかけで標茶の歴史や町内のことに興味を持つようになったと感じています。
- ハッピータイム、縦割り班活動、体験学習については、大変高い評価をいただいております。励みになります。ありがとうございます。
- ・6年生になり色々な面で成長したと思います。
- ・自学を通じて自分で勉強する力が身についている。
- ・日常的に難しい言葉の使い方や社会活動を通して色々な知識を身に付けてきていると感じました。
- 様々な取組を通じて、子どもたちの成長を実感していただけているのを知り、うれしく思います。
- ・図書室から本を借りてきて読んだりもしているので、学校図書が充実すると読書習慣が身につくやすいのかなと思います。
- ・委員会や行事の担当の仕事に取り組んでいる姿を見ることがありました。責任を持って取り組んでいるのを感じます。

紙面の都合上、同類の項目について上記のようにまとめてとりあげさせていただきました。このほかにもたくさんの高評価、ご支援、改善に向けたコメントをいただきました。一つ一つ大切に確認し、今後の教育活動へと参考にさせていただきます。ありがとうございました。

〈改善に向けて〉

- ・学校では、わからないことを「わからない」と言いづらいかと思う。念を押して、理解度を確認してほしい。
- ・まだまだ読書に対して積極的になれると思いますので、さらなる読書活動を期待しています。
- ・学年によって(先生によって)、自主学習の取り組みの考え方が違うので統一してほしいです。
- ・クロームブックは便利ですが、道具に使われないう、ベストミックスを意識していただければと思います。
- ・我が子も含め、言葉遣いが気になる子が少数ですがいると感じています。相手が不快になるような言い方をされても反論できない子も居るので、相手を思いやった声かけ、言葉選びについて低学年の段階から関わっていければ良いと思いました。
- ・教育相談等で担任の先生と子どもで話した内容は、可能な範囲で学校内で共有してほしい

→社会の変容や複雑化に伴い、求められる対応や方策も日々変化しています。個々の子どもたちの力を最大限に引き出し、着実に力を身に付けられるよう、教育活動の質も高めていくよう一層努力して参ります。

- ・基本、学校に行く事を前提とした指導となっている。だが、学校へ行くこと自体に課題を抱えている児童へ指導する機会が、十分に確保出来ていないと思う。
- ・面談や相談、通知表で子どもの学習や生活の様子を伝えられるものか、疑問がある。…必要に応じた連絡帳のやりとり、子どもからの学校での話、通信を通して生き生きとした普段の様子をよく知ることができています。
- ・学校の様子がいまいちよくわかりません。定期的なお便りで様子が知りたいです。
- ・紙の配布も大切だが、PDFなどデータ配信でも良いのでは。
- ・子どもの歯磨き習慣づけに、給食後の歯磨きがあってもよい。
- 様々な取組との兼ね合いと調整しながら、期待に応えられるための方策等について検討してみたいと思います。
- ・学級便りの写真掲載をカラーにしてほしい。白黒はとても見づらい。ホームページが見にくいと感じる。
- 学校だけのカラー化は今すぐには難しいですが、少しでも見やすくできるような心がけていきたいと思っております。

〈その他〉

- ・毎日、宿題や自学をやるのがしんどいながらも頑張っている。本人がやる気になる言葉を学校でももっと掛けてほしい。
- ・クラス内でおきたことを解決や改善に向かっていない場合、そのお子さんの親御さんに細かな情報共有を行い、家庭での指導の協力を積極的に起こさなければいけないかなと思います。
- ・自学ノートに毎日コメントをいただきまして、ありがとうございます。子ども(3年生)も喜んでおり、やる気が保てていますので、引き続き対応していただきたいです。
- ・子ども達で解決する力を育むことは大切だが、学校だけで改善できないことはちゃんと家庭にも連絡して欲しい。参観日はまるで違う授業態度など周りから聞いてびっくりしている。
- ・問題が起きてから対応するのではなく、起きそうな時に自分達で考えられる環境作りが大切。もっと風通しの良い学校を…